



短歌

藤田 虎雄 選

青田に来てつばめ舞いまた宙返り 一色早苗
 しい数少なくて 亡き姑のせしごと庭の茶を摘みて揉みて新茶
 の香り楽しむ ミニトマトの隣りに咲きし松明草 森田 薫
 にも火の燃えるごと 豊かなる石鎚山の懐で天変地異の怖さも知ら
 ず 山開き 権現背負い鎖繰るナンマイダーに命
 預けて 笹の葉の揺れて帰らぬ寂しさを逢いは叶わぬ
 七夕の夜 炊事場の換気怠り秋刀魚焼き 煙感知機「火
 事だ」と騒ぐ 今夜また眠ることなく午前二時カーテンを透
 く月明り見る

俳句

稲井 爽秋 選

風通し良き場所選び梅を干す
 梅雨晴れに映える緑と一服す
 青石や狭間跳ねたる鮎一尾
 心太老いの嚙下にいとやさし
 保津峡の川風を切る夏燕
 百合活けて亡き子の姿重ねある
 勝者にも悔いはあるべし原爆忌
 サイレンの黙禱告ぐる終戦日

加藤泰江
 高塚啓子
 真鍋龍一
 越智幸子
 大森妙子
 三好清信
 近藤恵美子
 青野義明

川柳

平尾 忠文 選

腰痛の機嫌とりとり鉄を打つ
 終着駅知らぬ余生にある根氣
 ボケ防止言っている内大丈夫
 ヨイシヨツと掛声で立つ老の腰
 世の中を普通に生きる難かしき
 モーニンググひと時楽し世を忘れ
 母さんは今日も元気にボランティア

高塚啓子
 越智幸子
 高塚フミ子
 神尾禮子
 近藤忠夫
 木原恵美子
 近藤美鶴
 越智富美子

■俳句・川柳・短歌 作品募集

作品は、読みやすい書体（楷書等）で作成し、
 俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりが
 なを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎
 月1日までに担当課へ郵送・持参してください。
 応募先

〒793-8601 明屋敷164
 西条市役所 広報広聴課 広報係
 TEL 0897-52-1204 (直通)

9月9日は「救急の日」 9月6日(日)～12日(土)は「救急医療週間」です

近年、休日や夜間、救急病院に軽症の患者さんが集中し、医師の負担が増えているほか、安易な救急車の呼び出しで出勤回数が増え、重症な患者さんの搬送に困るケースも増加しています。

このままでは、住民の皆さんに適切な医療を提供できなくなる恐れがあり、それを防ぐために『愛媛の救急医療を守る143万人の県民運動（愛救143運動）』を実施しています。

これは、医療機関や救急車の適切な利用を皆さん一人一人に心がけていただく取り組みですので、ご協力をお願いいたします。



■問合せ 総合福祉センター内
 健康医療推進課
 TEL0897-52-1395

■普段からの3つの心がけ

- ①日ごろから「かかりつけ医」を持つ。
- ②健康診断や検診で、病気予防や早期発見に努める。
- ③家庭で薬を常備する。

■受診にあたっての3つの心がけ

- ①なるべく医療機関の通常診療時間内に受診する。
- ②救急車で搬送されても、軽症の場合は通常の受付順となる場合があることに留意する。
- ③休日や夜間で比較的軽症の方は、西条市休日夜間急患センター、在宅当番病医院を利用する。

■休日や夜間の当番病医院の確認

- 広報さいじょうの当番病医院
- えひめ医療情報ネット <http://www.qq.pref.ehime.jp/>
- 市のテレホンサービス TEL0897-58-2200

■お子さんの急な病気やけが

小児救急医療電話相談 TEL # 8000